

# TEX の勉強

菜梨 言兵衛

2012年4月14日

## 左の段落

TEX という言葉は大昔から頭の隅にあった。何度もトライしてみようと思ったが、何をどうしてよいかわからず、先に進めないでいた。

区立図書館のサイトで TEX に関する本を探していたら、

改定第 3 版 L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X2 $\epsilon$  美文書作成入門

奥村 晴彦著

技術評論社

という本を見つけた。予約してから 1 ヶ月ほどしてその本を借りることができた。勇躍、付録の CD からソフトをインストールしようとしたら「この OS(当方、Windows7 Home Premium) はサポートしていない」と表示された。そこで、セブンネットショッピングの書籍で検索してみたら、改定第 5 版が出版されていることがわかった。おそらく、Windows7 はサポートしていると考えたが、心配だったので、出版元の技術評論社にメールで問い合わせた。返信はサポートしているということであった。

3,180 円+税で本を購入してソフトをインストールした。

## 右の段落

TEXworks で文章の作成ができるはずであるが、全角文字の修正が思うようにいかない。このため、この文章はサクラエディタ Ver. 2.0.4.0 を用いて作成している。

これから、TEXworks に持っていったというソフトに持って行って、dvi なり pdf なりに変換してみよう。

ミスタイプがあると TEXworks の「タイプセット」というボタンを押した時、エラーが表示される。ただし、うわべだけを見てみると、原因に気がつかないことがあった。後ろのほうで、括弧がひとつ余分だったが、前のほうでエラーが起きているように読み取れ、原因がわかるまで時間がかかった。

それから、2e とは表示させられるのだが、2 $\epsilon$  がうまくいかなかった。2 $\epsilon$  と短くとも、数式扱いなので、\$ではさまないといけなかったのだ。

外に出たのは夕刊を取りに出た時だけの雨の土曜日に。